

お出かけください 文化施設巡り 3

このコーナーでは、豊岡市立の文化施設を巡り、紹介します。

文学・温泉・麦わら細工の館

城崎文芸館



所在地 豊岡市城崎町湯島357 1
 ☎32 - 2575 FAX32 - 3005
 開館時間 9:00 ~ 17:00(入館は16:30まで)
 休館日 毎月最終水曜日(祝日・休日の場合は翌日)、
 年末年始(12月31日 ~ 1月1日)
 入館料 大人400円、中高生300円



当館職員の奥田がご案内します。

旧城崎文芸館は、温泉街の古い土蔵を改装したもので、城崎温泉の外湯と志賀直哉や島崎藤村など、城崎ゆかりの文人・墨客の文学碑等を巡る道「城崎文学散歩道」の中心に位置し、当地ゆかりの作品を展示する小さな博物館でした。しかし、この施設は展示スペースが狭く、駐車場もなく、団体客の入館が困難なことから、平成8年4月、文学・温泉・麦わら細工を紹介する文芸館として、現在の位置に新たに開館しました。当館は、城崎ゆかりの文化人の作品、原稿、書画などの展示、温泉資料の展示、麦わら細工の展示や体験コーナーのほか、無料の手・足湯があります。また、館内には城崎温泉観光協会があり、施設の管理運営をしています。皆さん、ぜひ、お越しください。



展示室1(麦わら細工展示室)

国内では城崎だけに承継されている伝統的工芸品「麦わら細工」の作品とその歴史や作り方がご覧いただけます。製作体験コーナーもあります。



手・足湯

入口横には、手・足湯があります。温泉街散策で疲れたら、手・足湯でホッと一息してみたいはいかがですか。



展示室2(志賀直哉と白樺派)

名作「城の崎にて」の作者、志賀直哉と「白樺派」と呼ばれた彼の同士の文人たちなど、城崎ゆかりの人々の足跡を紹介しています。



展示室3(城崎ゆかりの文人墨客)

江戸時代・明治・大正・昭和と、歴史の流れの中で城崎とかかわりのあった数多くの文人たちを総合的に紹介しています。



展示室4(城崎温泉の歴史)

約1400年前のコウノトリ伝説を始め、湯治の湯としての歴史など、さまざまな角度から城崎温泉の今昔をご覧いただけます。